

〔21〕 フェンシング競技

1 期 日 2025 年 9 月 29 日（月）から 10 月 2 日（木）まで（4 日間）

種 別	種 目	9 月 29 日(月)	9 月 30 日(火)	10 月 1 日(水)	10 月 2 日(木)
成年男子	フルーレ	1 ～ 2 回戦	3 回戦～決勝		
	サーブル			1 ～ 2 回戦	3 回戦～決勝
成年女子	フルーレ	1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝		
	エペ			1 回 戦	2 回戦～決勝
少年男子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	
少年女子	フルーレ		1 ～ 2 回戦	準々決勝～ 決 勝	

2 会 場 大津市 ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）

3 種別（種目）及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計（人）
成年男子	3		47	141	339
成年女子	3		18	54	
少年男子	1	3	18	72	
少年女子	1	3	18	72	

（注） 成年男女の選手は、監督を兼ねる。

4 競技上の規程及び方法

- （1） 競技規則は、FIE 規則及び公益社団法人日本フェンシング協会の定める競技規則による。
- （2） 試合内容は、各種目とも 1 チーム 3 名編成の紅白戦による団体戦とする。
- （3） 1 回戦及び 2 回戦は、リーグ戦方式、以後はトーナメント方式とする。
- （4） 各種別及び各種目とも 1 ～ 8 位決定戦を行う。

5 予選方法

- （1） 各都道府県協会は、都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する選手を決定する。
- （2） 実施要領

ア 都道府県大会は、その主催する支部において、細目を決定し実施すること。

イ ブロック大会は、その主催する支部が同一ブロック内の支部と協議して本大会に準じて細目を決定し実施すること。

(3) 報告

都道府県大会及びブロック大会とも競技終了後 5 日以内に試合成績表を必ず公益社団法人日本フェンシング協会宛に提出すること。

(4) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	3	4	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1	1
近 畿	京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	3	2
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1	1	2
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	2	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	2	2	3
開催県	滋賀	1	1	1
計		18	18	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシングコーチ 1、公認フェンシングコーチ 3、公認フェンシングコーチ 4 のいずれかの資格を有していること。

監督・選手は、都道府県大会以前に公益社団法人日本フェンシング協会の会員登録をすませた者とする。

都道府県大会・ブロック大会とそれぞれ異なる種別への参加を認める。ただし、選手は都道府県大会に参加している者に限る。

なお、少年種別に参加できる選手には、2010 年 4 月 2 日から 2011 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子 成 年 女 子 少 年 男 子 少 年 女 子	成 年 女 子 少 年 女 子	各種目とも 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績の第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 少年男子、少年女子の各種別及び成年男子・成年女子の各種目の第1位から第8位までに、賞状を授与する。

9 参加申込み方法

- (1) 所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要事項を記入の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025 年 9 月 4 日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので、期限を厳守すること。
- (3) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、死亡、傷病、傷害、転勤等の特別な場合のみ認めるものとし、その取扱いは次の通りとする。

ア 提出期限 2025 年 9 月 27 日（土）【技術委員会会議前日まで】

イ 提 出 先

(ア) 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
公益社団法人日本フェンシング協会
TEL 03-5843-0040 FAX 03-5843-0041

(イ) 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目 2 番 1 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
（滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係）
TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836
MAIL kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

(ウ) 〒520-0805 滋賀県大津市石場 10 番 53 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ大津市実行委員会事務局
（大津市政策調整部国スポ・障スポ大会局大会競技課）
TEL 077-528-0310・0320 FAX 077-522-7766
MAIL koku-spo.fencing@city.otsu.lg.jp

ウ 提出書類

選手変更を証明するものを添付し、文書にて届出をする。なお、提出先の(イ)(ウ)については、原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

- (1) 組合せ抽選会

日 時 2025 年 9 月 6 日（土） 午後 1 時
場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号
公益社団法人日本フェンシング協会事務局
TEL 03-5843-0040 FAX 03-5843-0041

- (2) 技術委員会会議

日 時 2025 年 9 月 28 日（日） 午後 2 時
場 所 びわ湖大津プリンスホテル
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜四丁目 7 番 7 号

TEL 077-521-1111 FAX 077-521-5519

(3) 審判会議

日 時 2025 年 9 月 28 日 (日) 午後 3 時
場 所 びわ湖大津プリンスホテル
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜四丁目 7 番 7 号
TEL 077-521-1111 FAX 077-521-5519

(4) 監督会議

日 時 2025 年 9 月 28 日 (日) 午後 4 時
場 所 びわ湖大津プリンスホテル
〒520-8520 滋賀県大津市におの浜四丁目 7 番 7 号
TEL 077-521-1111 FAX 077-521-5519

(5) 総合表彰式

日 時 2025 年 10 月 2 日 (木) 午後 1 時
場 所 ウカルちゃんアリーナ (滋賀県立体育館)
〒520-0801 滋賀県大津市におの浜四丁目 2 番 12 号
TEL 077-524-0221 FAX 077-522-9637

(6) 用具検査について

ア 試合に使用する用具は、競技会場用具検査室で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。特に以下の 5 点について安全確保のため FIE 公認用具を適用する。(ユニフォーム上下、プロテクター、ソフトカバー付きチェストプロテクター(フルーレのみ)、マスク)

(ア) FIE 公認マーク付きユニフォーム上下 800N (少年の部は 350N 以上)

(イ) FIE 公認マーク付き半袖付プロテクター 800N

(ウ) フルーレについては、FIE 公認ソフトカバー付きチェストプロテクター

(エ) FIE 公認マーク付きマスク 1600N

(オ) 2010 年 6 月 13 日付け「競技における事故防止・安全管理について」、2015 年 1 月 8 日付け「マスクの安全基準改定について」、ルール・審判委員会 2018 年 9 月 6 日付け「胸部保護具他に関する規則適用について」、2019 年 9 月 11 日付け「電気サーブル用グローブに関する規定について」に準ずる。2024 年 1 月 22 日付け「FIE 用具規定(m) ルール変更に伴う適用について (改訂)」を適用する。

イ 用具検査は、次の日程で行う。試合の前日には必ず検査を受けるようにすること。

検 査 日 時	実 施 種 目	検 査 対 象 用 具
9 月 28 日 (日) 12 : 00 ~ 17 : 00	成年男子・成年女子フルーレ	○剣 (4 本)
9 月 29 日 (月) 8 : 00 ~ 競技終了	成年男子・成年女子フルーレ 少年男子・少年女子フルーレ	○フルーレ・マスク (2 個) ○エペ・マスク (2 個)
9 月 30 日 (火) 8 : 00 ~ 競技終了	成年男子フルーレ・サーブル 成年女子フルーレ・エペ 少年男子・少年女子フルーレ	○サーブル・マスク (2 個) ○ボディワイヤー (3 本) ○メタルジャケット (2 着)
10 月 1 日 (水) 8 : 00 ~ 競技終了	成年男子サーブル 成年女子エペ 少年男子・少年女子フルーレ	○フルーレ・マスクケーブル (2 本) ○サーブル・マスクケーブル (2 本) ○FIE 一体型サーブル用グローブまたは FIE サーブルグローブ+カフ (2 個)
10 月 2 日 (木) 8 : 00 ~ 競技終了	成年男子サーブル 成年女子エペ	

- (注1) 検査対象用具については、過去の合格シール・ゼッケン等すべて取り外しておくこと。
- (注2) ブレードとガードに錆が付いているものは受け付けない。
- (注3) マスクについては、安全バンドが付いているものでなければならない。
- (注4) フルーレのマスクは、絶縁されたものでなければならない。
- (注5) 2日目以降の取り扱い終了時間は、原則として競技終了時とする。
- (注6) 検査対象用具の()内は、1人が検査に出せる最大数である。
- (注7) 国民スポーツ大会ユニフォーム規程「いかなる形の広告や宣伝活動、コマーシャル等(以下「広告」という。)の表示がない衣服を着用するものとする。」
(例：ユニフォーム上・下 メタルジャケット・ストッキング等全て)
横断幕等へのスポンサー名や所属企業名の掲載も禁止とする。